

輝け！シン尾花沢中

第 8 5 号

令和 8 年

8 月 24 日

長根の山の ふもとはら 遠いゆかりの おもだかの

2学期も「普段」を創り「普段」を磨く

先週から2学期が始まりました。

ご挨拶が遅れましたが、保護者の皆様におかれましては、今学期も本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

始業式で、尾中生に話した概要を、次に紹介します。

1年で最も長い2学期83日が始まりました。長い2学期を充実させることができれば、令和8年度の大きな成長につながるはずです。

ランニングを趣味としている私は、ある方から「マラソンは3分割して組み立てる」という教えを受けました。



例えば、ハーフマラソンは約21kmですが、3等分すると7kmずつに分けられます。

- ①「最初の7km」➡最後まで走り続けることのできる自分のペースを見つける
- ②「途中の7km」➡ペースを維持することに集中する
- ③「ラスト7km」➡気持ちでラストスパートする

この3分割を学期に置き換えれば、2学期は「途中の7km」になりますので、1学期に身につけたペースを維持、又は少し向上させることに集中します。

ここで、1学期がどうであったかが、非常に大切になってきます。

1学期が充実していた、という人は、1学期のペースの維持に努めましょう。

1学期を充実させることができなかった人は、2学期を3分割しましょう。9月いっぱいペースを創る、10・11月中旬までそのペースを維持する。11月下旬から12月を「ラスト」と自分に言い聞かせ、気持ちで走りきりましょう。

なお、1学期のペースを維持すると言っても、更なる成長をとげるために1学期よりも少し負荷をかけることが理想です。

特に「学習」については、「授業」以外の「家庭学習」の充実を図り「自立した学習者」の育成を目指します。

4月に行われた全国学力・学習状況調査から「SNSに多くの時間を費やし、家庭学習の時間が少ないこと」が山形県の課題となっています。

家庭学習も3分割してペース配分を考えて取組み、力をつけていきましょう。

上記のような話をした後に、校訓「誠実」「学習」「活力」の視点で「2学期に挑戦したいこと」を、生徒一人ひとりに考えてもらいました。

2学期も「普段」を創り「普段」を磨く、を推進してまいります。 【文責：校長 工藤雅史】